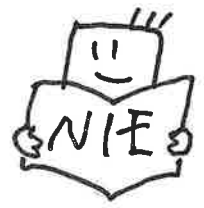


2024年度 NIE兵庫セミナー

2024.7.5(金)
神戸新聞本社

2025年度 全国大会
兵庫のNIE発信!



おれの話も新聞と同じ。
新対は神対心。
新対は刀、こもAI時代の中で

兵庫県NIE推進協議会
竹内弘明会長

実践事例発表 ~2023年度の取り組みから~

「新聞を活用して「見る・知る・聞く・伝える」
力を付ける」

メールステップで
兵庫県のびざく
特別支援学校
藤本友美 教諭

友だちが新聞に!
質向調べる
「写真見るから」

気になるニュースを伝えよう

新聞をつくらう
新聞のつながる
実践と表現
SWiH

『新聞を活用して自己表現力の育成』

明石市立高丘中学校
米村貴久 校長

新聞に親しめる環境

図書委員による新聞活用

3つ下に掲示

自分の意見も言ってみよう

新聞を通して社会の関心

講師のステップは必ず

「新聞トーク」について

甲南高等学校 中学校
足立恵英 副校長

Zoomで一斉配信

新聞のすばらしさを発信

新聞の意義
取材の過程
ネットニュースのワリク
他社との比較...

中2・中3の各教室へ
2023・2024の取組からさらに次のステップへ

朝読 → 新聞トークへ
伝える 探究

高校生から中学生へ

意見交換会

『わか校のNIE活動を紹介し合おう』

校種別に事例やアイデアを交流

高校

総合学習の直に
社会科や課題を
毎日見る仕掛け
デジタルも活用

新聞の置き場
図書館の改革
教科書とのつながり

と「あえる」
せざる
学校規模に
ワークシート
の活用 中学

新聞にふれる機会
週刊学年通信で
あかひつり
配信 → ネット
ルビなどがある
新聞活用

特別支援学校の
実践
小学校のなか
カラーの写真活用
掲示の先
中学

子どもたちの活用
各校の実践
神戸は各校
視写も効果的

高校

know

記者講演 『記者の仕事と伝える』

なぜ記者に?
色んな人がいる
役割が分岐

2020年 松山支局
県警記者クラブ + 何でも担当

2022年9月 神戸支局へ
神戸担当 震災の取材
阪神地域担当 震災について
神戸担当

共同通信社 神戸局 記者
伊藤愛莉氏

「記者の仕事の魅力」

興味あることが仕事に
名刺一枚で 時には
誰にでも話せる 煙たい
自らしさを強みに

海船中での記者派遣で
お話しした内容を
お伝えします

障子のあひ子の
難しさ

アンケート取材、
特に力を入れた
仕事をしました

不安定な取材
取りあげてもらって
嬉しい...

読者より